

高らかに響け歓喜の歌！「第九」記念公演開催！

3月10日(日)MORI×MORI ホールでは、「歌おう♪『第九』in NARITA 記念演奏会」が行われました。

2023年1月28日に第1回目の実行委員会をひらき、田中恵美子さんを実行委員長に据え、合唱団員の募集要項や指揮者・指導者の選定、演奏会の概要など様々なことが話し合われ、進行していきました。

2023年3月15日から2ヶ月間、団員の募集が行われ、72名が応募。大半が『第九』未経験者でした。そこに8名の実行委員と10名の学生スタッフを加えて、今回限りの合唱団を結成しました。

当初は、コロナの制限により想定している人数だとホールでの練習ができない状況で公津の杜小学校の体育館を借りて練習する計画でしたが、初回の練習が行われた6月にはコロナの分類も5類になっており、全ての練習をホールで行うことができました。



6月10日には結団式が行われ、講師、実行委員、学生スタッフの紹介が行われた他、小泉市長も激励に訪れました。合唱指導は、市川市出身で数々のコンクールで入賞の経歴を持つ鷹野景輔さんが引き受けてくださりました。また、習志野市出身で幾多もの楽団で指揮をとった経験を持つ山本音弥さんにタクトを握っていただきました。その後の練習では、呼吸の仕方、発声の仕組み、音取りを習ったほか、ドイツ語の講座もあり、馴染みのないドイツ語に苦労する団員が多く見受けられました。

以降、月1回(後半は月2回)の練習を重ね、時にはパートごとの個別練習も実施し、徐々にハーモニーも形になってきました。この成長には鷹野先生、山本先生ともに驚きが隠せませんでした。また周囲の期待値の高まりは、公演のチケットの販売スピードに如実にあらわれていました。公演の前日には、公開リハーサルが行われ、本番と同じ環境・観覧者が入った状況に団員は緊張の面持ちながら、今までの練習の成果を発揮しました。

3月10日(日)の演奏会当日、第1部では殿内雄也さんのピアノ演奏にのせて、山本先生が歌声を響かせた他、殿内さんのピアノソロ演奏も披露されました。そして、いよいよ『第九』の発表。華麗な衣装に身を包んだ団員の姿は練習の時と異なって見え合唱団としての風格を漂わせていました。また、姿だけでなく歌声でも証明しました。リハーサルの際よりも大きな歌声にエレクトーンの演奏がおされていたため、急遽音響を大きくするほど強烈な歌声を響かせていました。

ソリストは、鷹野先生の大学時代の同期のバリトン片倉旭さん、ソプラノ川島玲子さん、メゾソプラノ廣澤星花さんが歌い上げました。そして伴奏は、実行委員長の田中さんと猿田直子さんによるエレクトーンデュオBande!『第九』の演奏は何十ものオーケストラで行われるのをたった2人で務めあげました。その演奏に観客のみならず、数々の楽団で指揮を振ってきた山本先生も脱帽していました。このエレクトーン演奏用に『第九』を編曲したのが、合唱指導の鷹野景輔さんのお父さんである鷹野雅史さん。2人の演奏ながらも大人数の団員に負けないような迫力的な演奏になるように編曲されていました。

もりんぴあこうづ開館10周年、成田市制施行70周年に華を添えた公演となりました。



色鮮やかなこいのぼりが館内を泳ぐ

今年度も「こいのぼりぬり絵コンテスト」を実施し、吹き抜けはカラフルなこいのぼりでいっぱいになりました。308点の中から12点の入賞作品が選ばれました。入賞者には賞品と賞状が贈られ、受賞者の笑顔で溢れていました。



複数の御品を寄贈していただきました

成田グリーンライオンズクラブ様にAEDスタンド、ホワイトボードパーティション、スタンドミラー、壁時計を寄贈していただきました。ホワイトボードパーティションはサークル募集のチラシ掲示板として活用し、たくさんの方の目にとまっています。



図書館だより

なかよしひろばだより

おいでよ、杜のおはなしかい

毎月、第2・第4火曜日の午後3時からおはなしかいを開催しています。図書館の中にあるおはなしついで、おはなしの世界を楽しみませんか。皆さんの参加をお待ちしています！

☆☆展示コーナーに注目！☆☆

図書館の館内では、様々なテーマの本を紹介する展示コーナーを設けています。5月は「思い立ったが吉日 -新しいことに挑戦-」というテーマで、新たな趣味や新習慣など、新しいことに挑戦するためのヒントとなるような本を紹介しました。

また、小学1年生におすすめの本を集めた「ばんざいいちねんせい」の展示では、多くの本が貸し出されました。ほかにも、季節の話題や行事をテーマにしたミニ展示のコーナーも設置しています。気になった本はぜひ手に取って読んでみてください。



様々な芸術作品が集まりました

4月1日(月)から14日(日)までの14日間、ギャラリーにはジャンルを問わないバラエティーに富んだ作品を展示しました。

サークル「ルシャキパル」の協力のもと、書道・絵画・写真・工芸品、手芸品など91点が集まり、通りがかった人が思わず興味を持ち、見入ってしまうような作品ばかりでした。地域の方々の力作に触れることにより感性が磨かれた気がします。



正しいフォームを学び速く走る

5月12日(日)公津の杜小学校体育館で「Let's go running」を開催し、27名が走り方の基礎を学びました。



運動会での花形徒競走。今は順位をつけないところも多いと聞きますが、速く走れるとカッコいいのは変わりません。講師は陸上経験者の当館職員が務め、ストレッチのち速く走るために必要な動き・フォームの確認を行いました。

「取り分け離乳食」体験を開催しました

大人のごはんを赤ちゃんに合わせてつぶして食べさせる取り分けの仕方を知る講座を開催しました。

この日のメニューは豚汁としらすご飯。8月から10月の赤ちゃん親子10組が参加しました。まずは自己紹介がてら子どもの好きな食べものや離乳食で困っていることなども話してもらい、場が和んだ後ははいよいよお食事タイム。普段食べさせている形状とは違う食事に戸惑うお母さんもいましたが、「具は食べられるものだけで良いです」、「赤ちゃんに合わせて小さくしたりつぶしてあげましょう」と調理を担当したアドバイザーが声をかけると、上手に子どもに食べさせていました。中にはスプーンを嫌がる子もいたので、「手づかみ食べを試してみよう？」と促され、手づかみで豚汁の具を食べさせたお母さんもいました。家では汚れてしまう事が気になって、なかなか自由に食べさせられないというお母さんも多く、親子ともに良い経験になったようでした。また、お母さんには豚汁の具をアレンジしたクリームシチューを試食してもらいました。「簡単にできて美味しいですね」と好評でした。

皆で食べることで刺激を受けたのか、どの子もよく食べていて、作り立て、炊き立てのおいしさを味わっていました。また、子どもに食べさせながらお母さん同士も交流できたようでした。



おまけの1枚



ボスマートの運用を開始しました。授産施設による販売以外にも、食事や小腹を満たすものが欲しいという要望を受けて、導入しました。飲み物を買う時と同じように、お金を入れて、対象商品と同じ金額のボタンを押したのち、商品を棚からお取りください。不明な場合は、職員にお問合せください。

編集後記

娘の希望で仮面ライダー展を見に行きました。娘にどこが好きか聞くと、ストーリーとスーツとのこと。平成以降の仮面ライダーは小さな子供以外にも楽しめるストーリーらしい。展示されているスーツ、小道具に大興奮の娘を横目に私は展示方法や展示導線を気にする。職業病かな(笑)(K)

我が家へ5/30より7月初旬までの間、アメリカに住んでいる姪が短期間の語学留学のために、ホームステイをする事となった。年齢は17歳というお年頃。幼少時代以降10年以上は会っていない…無論自分は英語を流暢に話すことは不可能。楽しみではあるが自分の居場所と振舞いが微妙(笑)(T)

公津の杜コミュニティセンター

(指定管理者 アクティオ株式会社)

発行人: 竹尾 裕之 編集: 鹿嶋 聡明

〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4丁目8番地

TEL: 0476-27-5252 FAX: 0476-27-5353

E-mail: info-kozu@morinpiakozu.jp HP: http://morinpiakozu.jp/

もりんぴあ
こうづ
Morinpia Kozu